



福祉施設 広報誌

木もれ陽

No.80

2021.春号



たちばな苑利用者様の作品

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

岡山県済生会の理念とビジョン

～切れ目ないサービスのために～

岡山県済生会の理念

あらゆる人々に手をさしのべ寄り添う済生の心で
信頼される医療・保健・福祉のサービスにつとめます

岡山県済生会のビジョン

社会におけるポジション

1. あらゆる人々に信頼されるパートナーを目指し、良質・安全で、潤いのある医療・保健・福祉サービスを提供する岡山済生会トータルライフケアシステムを実現します。

事業経営の将来像

2. 済生会グループの総合力を活かし、地域との連携のもと、医療から介護に至るまでの一貫したサービスが提供できるネットワークを構築します。

組織の人のあり方

3. 適切な人事評価やキャリアアップ支援など、職員が誇りとやりがいを持てる組織を目指し、職員満足と健全経営の両立を図ります。

目

次

- ライフケアセンター…………… p 2 ～ 9
- 憩いの丘…………… p10～11
- 備中荘…………… p12～13
- 宇垣荘…………… p14～15
- 玉松園…………… p16～17
- 和みの郷かなや…………… p18～19
- 新人紹介…………… p20～21
- トピックス…………… p22

高齢者施設のワクチン接種がはじまりました！

4月12日から高齢者施設のワクチン接種が、岡山市ではライフケアセンターから先行接種が始まりました。待ちに待った高齢者へのワクチン接種なので、当日は大森市長も視察され、大勢のマスコミ取材がありました。接種後の感想は、「痛みはいつものインフルエンザの予防接種と変わらない」「これでひと安心」など新型コロナウイルスの脅威から少し解放された様子でした。

ライフケアセンターでは5月18日までに、大半の入居者、職員のワクチン接種を無事終えることができました。心配された副反応ですが、倦怠感を訴える入居者は、少しおられました。高熱などの症状の方はほとんどおられず、症状も軽快しておられます。

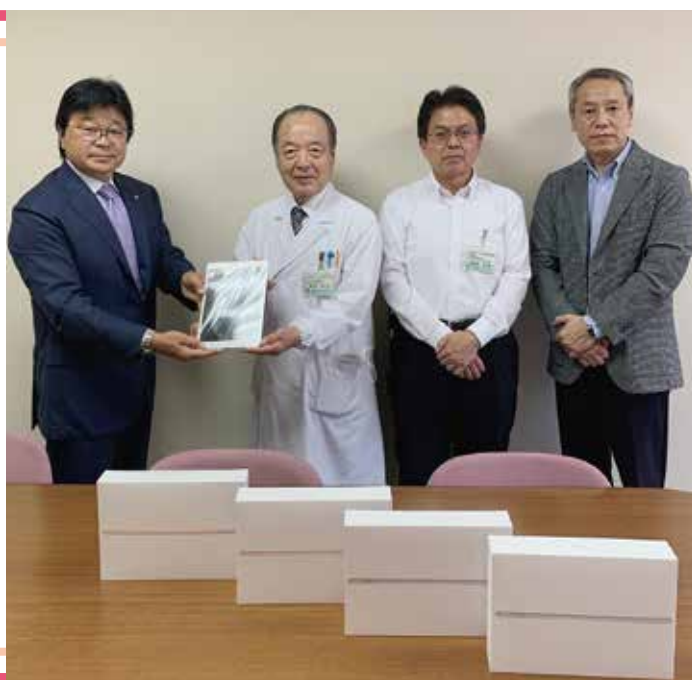
しかし、ワクチン接種を終えたとしても、まだまだ安心はできません。2回接種を終えた方はまだ人口の3%程度しかおられません。新型コロナウイルスの第4波が猛威を振るい、現在岡山では緊急事態宣言が出されています。日本全体のワクチン接種を終えて、普通の生活に戻るには、当分かかりそうです。

入居者、ご家族の皆さんには、今しばらくご不便な生活を願いますことになるとは思いますが、安全、安心の確保のため、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。



寄贈

岡山旭川ロータリークラブから
オンライン面会用にiPad 4台の
寄贈がありました。



節分祭



2月2日 節分での豆まきを開催しました。コロナ感染の影響で開催できるのか？と言う声もありましたが鬼退治（コロナ退治）と入居者様の健康を兼ねまして、豆まきを開催しました。職員2名が鬼となり入居者様のテーブルを周りますが、声は出さず身体での表現(踊り)でとなりました。参加された入居者様に豆が入った袋を渡し、鬼目がけて投げてもらいましたが各テーブルの飛沫防止用パー



テーションに当たり中々、鬼に当てるのが難しく例年通りの豆まきとはなりませんでした。

入居者様の御協力もあり無事に豆まきを終了出来「ほ〜っと」しています。

コロナの感染が早く治まり、皆様方と以前と同じ様な催しが開催出来ればと思います。

介護職員 吉木 誠

ぜんざい会



2月16日ぜんざい会を開催しました。コロナの為に外出できない入居者の皆様に楽しいひと時を過ごしていただけるよう職員手作りの豆腐団子を頑張って作りました、入居者の方々よりおいしいとの声をたくさんいただきました。今後も皆様に喜んでいただけるように職員一同頑張っていきますので楽しみにしてして下さい。

介護職員 宮武 恵美子

雛茶会



雛人形と言えば赤い毛氈に男雛、女雛のお人形というのは誰でもが思い浮かぶ姿ですね。

7段タイプが流行ったのも昭和のころになります。

時代の流れによっては多種多様な雛人形が生み出され現在では木目込み雛人形のぷりふあといった可愛い小さな雛人形が流行しています。

ケアハウスでは3月4日に小さな雛人形と桃の花を飾り付けさせていただきお茶と椿の練り菓子を食べていただきました。入居者の皆様とても喜ばれました。

介護職員 白坂 未来



なごみ苑

有料老人ホーム(混合型特定施設)

《雛祭り茶会を開催しました》



3月4日(木)に、毎年恒例の雛祭り茶会を行いました。19名の方が参加され、お雛様の形の和菓子と煎茶を皆さんで頂きました。昨年からの新型コロナウイルス流行の為、恒例の“うれしいひなまつり”の歌は歌えませんでした。久しぶりのお茶会に皆さんそれぞれ楽しい時間を過ごすことが出来ました(^^)



ここで豆知識

雛祭りに良く食べられる物の意味を知っていますか？



*ひし餅：色が上から桃(生命)・白(雪の純白)・緑(木の芽)の3色です。子どもが健やかに育ってほしいという願いが込められているそうです。

*はまぐりのお吸い物：はまぐりの貝殻は、対になっている貝殻でなければぴたりと合わないことから良い夫婦を表しています。

*ちらし寿司：縁起の良い具材が用いられており、祝いの席にふさわしく鮮やかな彩りから雛祭りの定番になったとされています。具材の意味は、えび(長生き)、れんこん(見通しがきく)、豆(健康でまめに働ける)です。

来年度は新型コロナウイルスの流行が終息し、皆さんと歌を歌えたらいいな～月

介護職員 渡邊 由美

《新型コロナワクチンの接種を行いました》

新型コロナウイルスの流行に終息の見通しがたない状況が続いていますが、なごみ苑では4月12日(月)に新型コロナワクチンの第1回目の接種を行いました。

高齢者の方を対象としたワクチン接種としては、岡山県下でも初ということもあり、当日は数多くの報道陣の方が来られました。

実際に接種された方からは「痛みはいつものインフルエンザの予防接種とあまり変わらなかった。」「これでひと安心です。」といった声が聞かれました。またご家族からも「こんなに早くしていただけて有難いです。」と感謝のお言葉をいただきました。



当日は済生会病院をはじめ、ライフケアセンター全体の多くの職員のおかげで、大きなトラブルもなく、順調に接種を終えることができました。また、心配されていた副反応も「腕が少し怠い」といった訴えがあった程度でした。ワクチンの供給量も限られ、多くの高齢者の方がワクチン接種を待たれている状況のなか、なごみ苑の入居者の方に最初のワクチン接種をして



ただけことは本当にありがたく思っています。2回目の接種が無事終わるまではまだまだ気が抜けませんし、ワクチン接種後も変わらぬ感染対策が必要かと思っておりますので、引き続き感染予防に取り組んでいきたいと思っております。



生活相談員 入江 浩嗣





新型コロナワクチン接種



コロナ禍の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。現在も面会制限で大変ご迷惑をおかけしておりますが、今しばらく暖かく見守って頂けると幸いです。最近では変異型のウイルスも多くなり感染力が強くと猛威を震っています。入所者様には日々安心・安全な生活が送れますように心掛け支援をさせて頂いています。

みなみがた荘におきましても4月19日より新型コロナワクチン接種が始まりました。

ご家族様への確認と同意を頂く事から始めさせて頂き準備を行ってまいりました。当日は入所者様の健康チェック・Drの診察を行いソーシャルディスタンスを守りワクチン接種を行いました。接種後30分の様子観察、アナフィラキシーショック症状に備えての救急物品の用意も行いました。



その後、気分不良・頭痛・痛み・嘔気・嘔吐等々…、自覚症状の訴えが出来ない方、皆様の顔色、全身状態のチェック、見守りを行いながら「どうぞ、何事も起こりませんように…」と願うばかりでした。幸い、皆様には現在副反応、ショック症状等なく体調不良を訴えられる方もおらず、職員一同安堵しております。

2回目のワクチン接種も同様に万全の体制で行いたいと思います。コロナ禍という出口の見えない長いトンネルの中で希望の光となる「新型コロナワクチン」である事を願ってやみません。

看護職員 中務 喜代代



接種後の皆様のご様子



当荘では4月19日～22日の間、3回に分けてご利用者様の1回目のワクチン接種を行いました。

ワクチン接種後、「何も異常はありませんでした」、「接種する前は熱が出ないか不安だったがどうもなかった」等といった声が聞かれましたが、異変があれば迅速な対応が出来るよう職員全員で協力し、ご利用者様の1人1人の様子を観させていただきました。

ワクチンを打ったからといって安心はしてはいけませんが、それでも「ワクチンを打つことで気持ちが落ち着いたわ」といった声もご利用者様から聞かれました。

これからも新型コロナウイルスだけでなく様々な病気が流行るかもしれませんが、ご利用者様が安心して過ごしていただけるよう、多職種で協力し支援をさせて頂きたいと思っております。



介護職員 仲村 達矢



松花堂弁当

4月21日になでしこ苑では、お昼ご飯に松花堂弁当が出ました。
コロナ禍の影響もあり、施設の外へ出ることが難しい中、少しでも施設の中で楽しい時間を過ごして頂きたいと考え、豪華なお弁当を用意しました。
昼食の時間になり、お膳を配膳すると「今日は豪華な食事やなあ〜」「おいしそう(∩_∩)」などと喜ばれていました。食事中は、和風なBGMを流して、高級料亭で食事をしているような雰囲気を出すようにするなどの工夫を行いました。利用者の方も終始笑顔で食事を楽しまれており、職員としてもやってよかったとやりがいを持つことが出来ました。次回以降のイベントも利用者の方に楽しんでいただけるよう、工夫していきたいと思っております！

介護職員 森永 虎汰郎



〈2F〉《お花見》

今年は暖くなるのが早く、パブリックから見える桜の木が早く咲きました。他の桜より、一週間早く、岡山市の開花宣言が出た日には既に満開でした。

パブリックのソファに座ると、正面にこの桜の木があります。日当たりがよく、日頃から利用者様が音楽を聴きながら歓談され、日向ぼっこを楽しまれている場所です。

皆様、日々咲いていく様子に「今日は三分咲きよ。」「七分咲きになったね」「満開になったね。」と熱心に観察され嬉しそうにされていました。

コロナ禍で外に出て観ることはできませんが、木の高さに窓がありよく見えました。満開の時には、まるで桜の花の中にいるようです。メジロやツグミ等の鳥も花の蜜に集まり、心を和ませてくれました。

花吹雪の頃は「もう、桜も終わりね。」「木の下に花びらがいっぱい。」と、少し名残惜しそうでした。

来年の春は、コロナウイルスがおさまり満開の桜の下を散歩できることを願っています。

介護職員 横田 雅子



〈3F〉《新型コロナウイルスのワクチン接種》

世界中に新型コロナウイルスが蔓延して一年を経て、本施設でも新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、あと少しでマスクから解放される世界、自由に往来できる世界が来ることを信じて利用者、職員は日々がんばっています。

利用者の方は、面会でご家族の方と話ができますが、ご家族とは手を触ることができずに寂しい日々を過ごされています。

カラオケで歌を歌うことでストレスを発散されています。一度、カラオケを始めるとマイクを離さない利用者の方もいます。曲によっては涙を流す利用者の方もいます。昔を思い出し曲を口ずさむ利用者の方と様々反応をされます。

介護職員 難波 秀一



〈4F〉《さくらの花作り》

季節も冬から春に変わり、過ごしやすい季節となりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

春といえば何を思いつきますか? 「お花見」「新生活」と色々思いつきますよね。春といえば彩り豊かな花がみごろを迎えます。さくらが満開に咲き、さくらのイメージがある季節ですね。済生会ライフケアセンターにもさくらの木があり満開のさくらを見られた方も多いと思います。緊急事態宣言発動により外出が難しい状況の中ではありますが、利用者様と一緒にお花見ができないかと考え手作りさくらを作成しました。作成するのに利用者様も手伝って下さり楽しそうに作業をされていました。「さくらが近くで見られてよかった」「きれい」と喜びの声を多数いただきました。

コロナ禍の現在、ご家族や他施設の方との接触が制限され、窮屈な生活が続いています。全国のコロナウイルス感染者が急増しており不安を感じる毎日ですが、手洗いやうがい、消毒を行いしっかりと予防しましょう。利用者様が毎日安心して過ごせるように環境を整えていきたいと思っています。

介護職員 川間 脩平



デイケアセンター

通所リハビリ

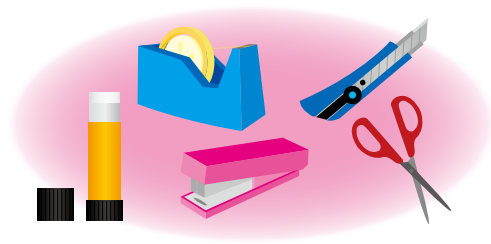
・ 節分

今年もデイケアに赤鬼・青鬼がやって来ました。
 鬼を退治すべく皆で「鬼は外〜」、「福は内〜」と掛け声をしながら新聞を丸めた新聞豆をおもいきり投げました。ご利用者様の中には力が入り思わず立ち上がりこれでもかというくらい鬼に向け新聞豆を投げっておりその姿はとても壮快でした。ご利用者様のおかげで無事、鬼を退治する事が出来ました。デイケアの皆様が今年一年健康で穏やかに過ごせますように。



・ 作品制作

デイケアでは余暇活動でご利用者様が作品制作に取り組まれています。
 かぎ編みで編んだ可愛らしいイチゴ達や貼り絵、随時行っているクラフト教室では六角小皿やネットで作る手芸作品を制作しました。
 ご利用者の皆様それぞれに作品制作に熱心に取り組まれどの作品も完成度がとても高いものばかりです。
 今後の作品も完成がとても楽しみです。



・ デイケアで最近、流行っている事

最近、デイケアのご利用者様の間で流行っている事…それは「スクラッチアート」です。

スクラッチアートとは黒いシートに描かれている白い線を削っていき美しい絵を浮かび上がらせていくものです。

皆様、それぞれに好みの台紙を選ばれ「これは楽しい」、「色を出すのが難しい」と話されながらひたすら削っています。

好みで広い面を削ったり自由に模様を入れたり出来るので同じ台紙でもそれぞれに個性が出て素晴らしいものになっています。



介護職員 山下 弥生

チューリップが咲きました

『何色の花が咲くん？チューリップの花？』『可愛く咲くと良いですね』と会話を交えながらお花と塗り絵の好きなY様と一緒にチューリップの球根を植えました。

それから寒い冬を越えて、今か今かと思い観察を続けて、なんと!! 4月1日に綺麗な黄色のチューリップが咲きました。『わあー可愛いなあー』とニコニコ笑顔で喜ばれていました。チューリップの中から、親指姫が出てきそうなのとっても晴れやかな雰囲気の後午のひと時となりました。



手作りのれん



デイサービスののれんが段々と、レトロになってきたので、手芸の得意な、S様と一緒にのれん作りをしました。チクチクと熱心に丁寧に縫っていかれ、みるみる内に仕上がっていきました。

『お上手ですね』とお声掛けさせて頂くと、『そんな事ないわー』と少し恥ずかしそうに笑っておられました。今からの時期にぴったりの涼しげな青で、とっても素敵なのれんでデイサービスのフロアの雰囲気もがらりと変わりました。

切り絵作品



K様はその季節に応じた、切り絵の作品を作って持って来てくださいます。

『いつもデイサービスに展示してある季節に応じた作品を楽しみにしています。作品は見る人によって感じ方が違う。私も人の心を動かす作品を作りたいと思います。』と仰っておられました。いつも素敵な作品をK様ありがとうございます。



これからも皆様楽しんで頂けるような作品作り頑張ります!(^^)!

学生によるレクリエーション

『わあー!!!』『アハハハ!!!』という歓声と共に、白熱の戦いの卓上ホッケーが、看護学生さんのレクリエーションの企画で開催されました。

セットのレーンが何度も何度も外れてセットを直す事も楽しくて、笑いが出て利用者様のパワーを間近で見させて頂く事が出来ました。

コロナ禍で、なにかと制限がかかり、気を遣い気分が沈みやすい状況ですが、皆さんと一緒に身体を動かしたり、声を出したりする事で良い気分転換になり、久しぶりにお腹の底から声を出して笑う事が出来た午後の一と時となった様に思いました。



介護職員 宮田 信子



特別養護老人ホーム

憩いの丘 デイサービスセンター

岡山市から表彰されました!!

令和3年
3/12(金)

インセンティブ事業に参加する141事業所の中から、第8位の表彰を受けました！
『住み慣れた家で暮らしたい。』あなたの気持ちに寄り添います！』をキャッチフレーズに、ご利用者の方々の自立支援、在宅生活継続支援を行っています。

コロナ禍でも感染対策を行い、一生懸命機能訓練に取り組んでいます。

私たちの取り組みは、利用者の状態像の維持・改善に役立つものとして認められ評価されました。職員一同とても嬉しく感謝しております。

今後も「介護サービスの質を向上させ、ご利用者の自立支援につなげていきたい」との思いをチームで共有し、継続していききたいと思います。ありがとうございました。

管理者 吉岡 弘子

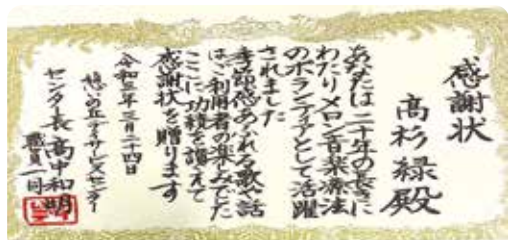


20年の歴史 楽しかったメロン音楽

心懐かしい歌の数々、四季を通じた昔からのお話をたくさんして下さった高杉先生。昔懐かしい風や面子などの遊び道具を持って来られては披露しても下さいました。

七夕やクリスマス会では、職員と一緒に歌ったり踊ったり、ご利用者を楽ませると共に、各時代へとタイムトリップさせて下さいました。心に響く音楽を届けていただき感謝いたします。ありがとうございました。

生活相談員 矢尾 みずほ





特別養護老人ホーム 憩いの丘

ひまわりの家の中庭をご紹介します



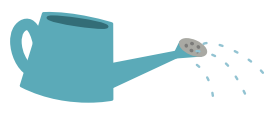
昨年植えた紫陽花が元気に育っています。今年花を咲かせてくれるのでしょうか？



大きな花壇にはひまわりの種を植えました。



謎のミステリーサークルにはコキアが...



別名ほうき草とも呼ばれ、まりものような緑色のモフモフした葉を生やす植物で秋には紅葉して、真っ赤に色づいた様が見られるそうです。



みかんの木



みかんの木も2本植えてあります。美味しいミカンを食べられる日を利用者さんも職員も楽しみにしています。

介護職員 保本 弥生

憩いの丘の桜も満開になりました。

寒い冬も終わり暖かい春がやってきました。憩いの丘の桜も満開です！！

散歩を兼ねて外へお花見に出かけました。「きれいじゃなー」「お花もいいけど団子もいいね」

等々 会話も弾み春のそよ風を感じながら楽しいひと時を過ごしました。

介護職員 保本 弥生



介護老人保健施設

色彩豊かな“お花見弁当”

令和3年4月2日（金）にお花見弁当をお造りしました。

毎年1か月以上前から桜の咲く時期をインターネットで検索し、備中荘の桜が咲く頃を狙って予定を立てています。いつも予想は外れていたのですが、今年はちょうど満開のころに提供できました。お寿司はもとも人気メニューですが、お弁当箱に入っているとさらにご馳走感がアップされ「わぁ!!」と目を輝かせて喜んでいただけました。花形に抜いたお寿司の他に、鱈の木の芽焼きや花豆腐、桜色のゼリー（上に飾っているミントは小幡事務員が育ててくれた備中荘産です）で春を演出しました。

入居者の方々は、今年もコロナ禍でご家族と外出等も出来ていません。でも、年々ボリュームを増す備中荘の桜を、リハビリ時やお散歩で見えていただき、お花見弁当でさらに春を感じていただけたと思います。

管理栄養士 谷口 直美



介護老人保健施設

岡山県老人保健施設協会・南Bブロック会議を開催

令和3年3月19日（金）マスク着用・検温・消毒・対人距離確保・換気を徹底のうえ、済生会吉備病院1階会議室にて、岡山県老人保健施設協会・南Bブロック会議を15施設中12施設の代表者（副施設長・次長・課長・師長・係長・主任等）が参加し、コロナウイルス対策（面会制限・受診・抗原検査有無・ワクチン接種計画等）・令和3年度介護報酬改正（記録ICT化の状況・LIFE・新加算の算定予定）などを中心に、各施設の具体的な取り組み・現状の予定・自施設での問題点などを活発に意見交換し、「自施設だけが悩んでいるのではないと安心しました。新加算については、1つ1つ取り組んで算定できるよう努力する。教えてもらった取り組みを自施設でも行いたい」等の意見を多数聞くことができました。自施設・自グループ内情報だけでなく、同じ老人保健施設と貴重な情報交換が出来て、とても意義ある充実した時間でした。これからも、感染症対策を徹底して継続し、施設サービスの充実・提供、新規加算取得等、努めたいと思います。

介護職員 山邊 雅美



宇垣荘デイサービスセンターへようこそ

おはよう
ございます

今回はデイサービスでの1日をご紹介します♪

8時30分頃～

送迎車で宇垣荘までドライブです。車中では山々の彩りや田畑の様子、自然豊かな景色を見ながら「あんだ、久しぶり。元気にしとった？」と、会話も弾みます。運転手さん、安全運転でよろしくをお願いします。



9時頃

宇垣荘に到着。「おはようございます。お変わりはないですか？今日も1日よろしくお願ひします」。健康チェックも行います。気になる事があれば相談して下さいね。

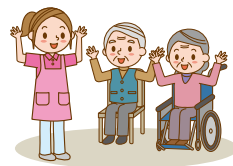
10時頃

お楽しみのお風呂です。毎月26（風呂の）日には特別なお風呂でリラックス。「きれいじゃな。お花のいい香り」季節毎に変化します。あ、写真はご勘弁願ひます。



11時

皆で体操です。イチ・ニ・イチ・ニ、今日も頑張っ！これからもお元気で。



12時

お待たせしました。お昼ご飯です。季節ごとに工夫を凝らしたお食事を用意しています。お口に合いましたか？皆で食べると美味しいですね。食後の歯磨きもしっかりと。



13時

個別活動の時間です。脳トレに取り組まれる方、マッサージ機で寛ぐ方それぞれの過ごし方で休憩です。あれ？どこから鼾が聞こえてくるようですよ。

14時

レクリエーションの時間です。頭や体を使った活動を用意しています。得手不得手がありますがそれもお愛敬。今日の主役は誰でしょう？



15時

おやつ時間です。今日は何でしょう？飲み物は何が良いですか？



あま〜い！

15時30分頃～

今日もお疲れさまでした。楽しんでいただけましたか？これからも皆さんお元気で宇垣荘をよろしくお願ひします。新しいお客様もお待ちしています♪



誕生日会



4月26日に誕生日会を行いました。お祝いとして職員による手品を披露、一瞬で消えるコインマジック、選んだカードを見事に当てるトランプ手品、「すごいなー」と歓声が上がります。本日一番の盛り上がりは折った新聞に水を入れ、1.2.3.と数えるとあら不思議、新聞も濡れず水も消えます、「えーどうやったん」「今あったのに」「良い物見せてもらったわー」と皆様驚かされていました。



誕生日を迎えた方が「今日は楽しい催しをありがとうございました、良い記念になりました」と挨拶され、皆様でハッピーバースデーを歌うと、盛大な拍手が沸き起こり、楽しい一日となりました。

今後も皆様に喜んでいただける様な会を計画して行きたいです。

介護職員 中原 朋之

『やまどりユニットの日常』



2月2日に節分の行事を行いました。やまどりユニットでは、豆まきの代わりに壁に鬼の絵を貼っての当てゲームをしました。普段大人しい方も的に当てて両手を揚げて大喜びされていたり、「肩の調子がな〜」と言いつつ高得点を出す方などもおられ、楽しまれていました。優勝された方は最後に鬼の格好で記念撮影をしました。



3月10日にイチゴパフェ作りを行いました。作っている横でつまみ食いをする方や「何事今日は」と子供の様に期待いっぱい目を見る方もおられ、入居者様からは「涙が出るほど美味しい」「イチゴは何年振りかに食べた。ありがとう」等喜んで頂け、美味しく楽しい時間を過ごす事が出来ました。



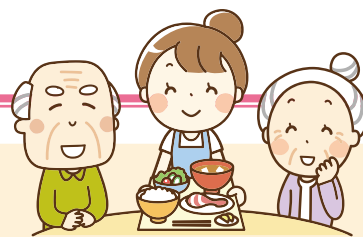
4月18日に体操とカラオケを行いました。しっかり体を動かしたり声を出したり、歌が得意でなくても口を動かしている方もおられ、盛り上がりました。普段は居室で過ごされている方も途中から自ら出て来て参加され楽しめました。ストレスの溜まる毎日。入居者様にとって、リフレッシュ出来た時間になったら幸いです。



介護職員 竹山 太樹



2月行事食



現在新型コロナ感染防止対策の為、誕生日会と全体会は中止されていますがプレゼントの贈呈とお祝い給食は引き続き実施しております。

2月の誕生日会メニューはリクエストを頂いていた刺身（今回はマグロとサワラの2種盛り合わせ）と赤飯、みそ汁、和え物、デザートでした。入所者様より「わあー。嬉しい」、「贅沢」、「おいしかった」、「元気出る」、「赤飯もおいしかった」等の声をいただきました。15時のチョコレートケーキも好評でした。

今後も皆さまに喜んでいただけるようなメニューを提供していきたいと思えます。



誕生日会メニュー



バレンタインメニュー



節分メニュー

管理栄養士 友次 朋恵

お花見

コロナ禍の為、外に出て散策ということは出来ませんが、感染予防対策はしっかりと行いながら、少しでも季節を感じていただこうと、3月の終わりに3日間に分けてドライブに行きました。日によって場所を変え、空港周辺・宇甘川土手沿い・カバヤの工場・赤磐の桃畑などを周りました。今年は早くに暖かくなった為か、すでにどこも満開で見ごたえがありました。車から降りることはできませんでしたが、皆さん楽しまれたようです。



お花見メニュー

介護職員 佐川 治代

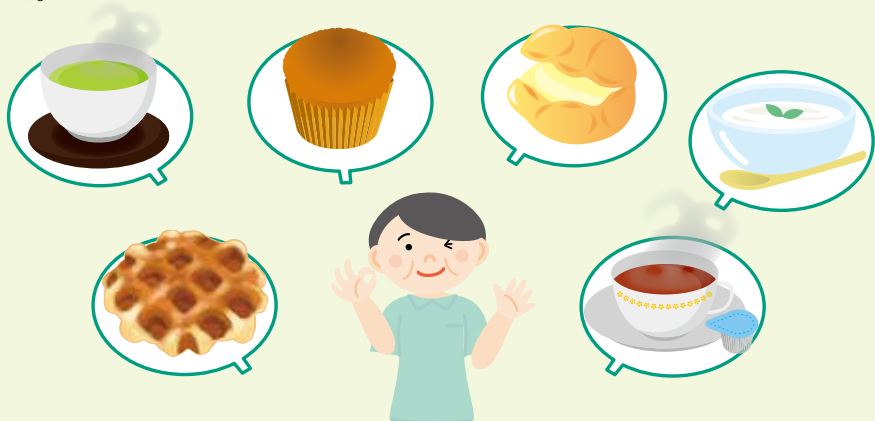
喫 茶

毎月恒例の喫茶を4月は6日と27日に開催しました。

コロナ禍の中、施設内での生活に少しでも潤いを提供し、美味しいお菓子を食べて頂こうと、入所者の方の状態や栄養の面を看護師に相談し、4月6日は蒸しケーキプリンと抹茶を。4月27日にはワッフルとミルクティーを提供し食べて頂きました。

通常の方が食べられない入所者の方や栄養面で無理な方にはバナラヨーグルトを召し上がって貰いました。蒸しケーキプリンは入所者の方も初めて食べられたようで凄く好評で「とても美味しかった」と喜んでおられました。

「また美味しい物を食べさせてよ〜！」と笑顔溢れる喫茶タイムでした。



介護職員 重利 徹

展示品について

今回は玉松園の廊下や食堂に季節ごとのに展示している作品の紹介をさせて頂こうと思います。まずは廊下に展示している『藤棚』です。和気町の藤公園に負けないように作りました🌟



藤公園



次は食堂に展示している鯉のぼりと水仙です。
これも入所者の皆さんと職員による力作です(^^)/



事務所 吉澤 和幸



和みの郷かなや



養護老人ホーム

節分『鬼退治・健康祈願祭』



2月3日：「節分行事」が行われました。例年は、鬼に入所者全員で豆まきを行っていましたが、コロナ禍の中で開催という事で今年の福男・福女の入所者さん5名が代表して、鬼に扮した職員に豆まきをしました。

他の入所者の皆さんが見守る中で、福男・福女の方々から「風邪をひかない!」「ころばないぞ!」と今年の目標を言って頂き「鬼は～外・福は～内」のかけ声で、豆を一生懸命投げられました。

畏み畏み白す～



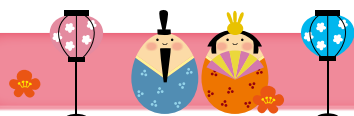
コロナ・転倒は外～!!
福は～内!!



その後、「健康祈願祭」として宮司と、疫病に効果のある妖怪の「あまびえ」に扮した職員が登場し、天津祝詞を唱え本年の入所者と職員の『健康と安全』を祈願しました。

入所者の皆さんも最初はびっくりされていましたが、「良かったわあ。」「面白かった。」と言われ、楽しい時間を過ごして頂くことができました。

介護職員 瀧口 康士



うれしい ひな祭り



ジェンダーレス「私は、だぁ～わ～?」



3月3日：春の日差しが窓越しから差し込む暖かい日に、恒例のひな祭りを行いました。

ひなあられのおやつをいただいた後、美しいお雛様とお内裏様に扮した職員が登場し、皆さんと一緒に「うれしいひな祭り」の曲に合わせて、歌いながら舞いました。

引き続き、施設長が歌う「チャンチキおけさ」と、「雅なお雛様・お内裏様の舞い」と題して入所者の皆さんの近くで踊ると、「誰がなっているのだろうか?」と不思議がられ、お雛様になった男性職員とお内裏様になった女性職員の名前を当ててもらい、楽しい時間を過ごすことができました。

介護職員 金田 由子



オーダーメニュー



和みの郷かなやでは、令和2年の10月から昼食時に食の楽しみとして、オーダーメニューを取り入れました。年3回、各ユニットごとに事前に食べたい物を聞きとり調査を行い、各々個人のメニューを決定して提供しています。



とってもおいしいねえ

コロナ禍にあり、外出支援等が行えない中、入所者の皆様に少しでも喜んで頂けたらうれしく思います。

初めは遠慮がちでしたが、回を重ねる毎にご自分の食べたい物がオーダーできるようになり、楽しく満足して食べていただいています。

栄養士 金藤 海幸



和みの郷 フリーマーケット

3月24日：施設内でフリーマーケットを開催しました。

これまでに外部の方から寄付して頂いた洋服や小物、職員が持ち寄った洋服など500点以上の商品が並びました。開店準備をする間も待ち切れずに何度も見に来られ、開店と同時に皆さん待ってました〜と入店！！

職員が案内する中、お目当ての商品を吟味して「これはどんな？派手な？」「私はこれが見ええ!!」「この色似合う？」などと言いながら、両手いっぱい抱えておられました。

午前中に皆さん来れたので午後からは早めに閉店しようと思っておりましたが、お昼からも再度全員が来店され、午前中よりもたくさんの買い物をされました。金額は小物10円、下着50円、洋服100円で最終的には323点の販売となりました。売上金は、入所者の皆さんが日常使われる雑貨類の購入金としてプールし使用します。

コロナ禍にあり外出できない中、皆さん久しぶりの買い物だったのでとても喜ばれ

2〜3日興奮冷めやらぬ様子で、買った服を早速着て「見て！昨日買った服よ」「100円や10円で服をこうたようなきがしたが、私は夢を見たのかな？」「もったいないからしまったんよ」などと話されて、また開催して欲しいという声が多かったので、品物が集まれば第二弾を開催したいと考えています。

栄養士 金藤 海幸



この服、にあうかしら？



お花を見る会



3月26・30日：寒い冬が終わり春の暖かい日差しとともに、施設周辺では桜の花が見ごろを迎える季節となりました。

晴れ渡る青空の下には満開の桜。足元一面にはとてもきれいな芝桜。畑一面に並んだカラフルなチューリップ。少し風があったものの、散歩するにはとてもいい日でした。

「気持ちがいいわあ〜。コロナで外に出るのは久しぶり。中ばっかりよりは、たまにはいいねえ〜」と皆さん話され、『晴〜れた空よそ〜よぐかせ〜月』を体を感じながら、楽しい時間を過ごすことができました。

計画作成担当 古屋 純子



〈利用料・医療費の支払いにお困りの方へ〉

利用料の減免制度について ～介護老人保健施設～

お知らせ
1

Q. 減免制度って何？

A. 社会福祉法人が社会福祉事業として運営している介護老人保健施設において利用できる制度です。社会福祉法という法律の中に規定があります。

Q. どんな事情で制度が利用できるの？

A. 例えば

- ・利用者本人や、その世帯が住民税非課税（住民税を払っていない）となっていて、利用料の支払いが困難な方
- ・長期入所となってしまう利用料の支払いが困難な方
- ・家庭の経済的事情で利用料の支払いが困難な方
- ・各施設の管理者が特に認めた方 …などです。

Q. どのくらいの額が免除されるの？

A. 利用される方の1ヶ月にかかった基本料金（介護保険給付・施設サービス費）、食費、居住費（特別な居室を含む）、日用品費、教養娯楽費等を足した額の約10%の金額を、1ヶ月の請求額から差し引きます。

Q. 手続きを行うには？

A. 「利用料減免申請書」と減免申請者（入所者本人）の前年度分の住民税を証明する書類（介護保険負担限度額認定証）等の提出が必要となります。

Q. ご注意ください

A. この制度の利用期間は恒久的なものではありません。

☎ 減免制度でご不明な点やご相談がありましたら、介護老人保健施設の支援相談員までお尋ねください。



無料低額診療事業について ～国体町診療所～

Q. 無料低額診療ってどんな制度ですか？

A. 病気やけがにより生計困難をきたす恐れのある方や経済的理由により適切な医療を受けることができない方に対して、医療費の負担を無料、または低額にすることで安心して医療を受けていただくための事業です。

Q. どんな人が対象ですか？

A. ・低所得者世帯で経済的な理由により診療費の支払いが困難な方
・事情により医療費の支払いが困難と認められる方

Q. 対象になる「医療費」の減額の範囲は？

A. ・当診療所の医療費の10%以上。

Q. 利用の方法は？

A. ・受付にてご相談ください。
・必要なもの：申請者および世帯全体の収入がわかるもの。印鑑。

Q. 利用できる期間は？

A. 適用期間は最長6ヶ月として、引き続き利用を希望する場合は、更新の手続きが必要です。



編集後記

木もれ陽

今年は例年になく早咲きの桜となりました。原因としては、年末から年明けにかけて列島寒波による低温が続き、その後、暖かい日が続いたことで桜の木にスイッチ（休眠打破）が入り開花が進んだとの事。自然界には我々の想像を超える不思議な現象が沢山存在しています。

昨年発生した未知の新型コロナウイルスは、現在も全世界で猛威を振っています。歴史を振り返ってみると、有史以来、人類はウイルスとの戦いだった事が分かります。

しかし、人間にはウイルスには無いすばらしい知恵によりワクチン開発も進んでいます。そのつきあい方を間違わないように心掛けてこの難局を乗り越えたいものです。
和みの郷かなや 服部 豊

ライフケア：岡山市北区国体町3番12号 TEL086-252-2222 宇垣 荘：岡山市北区御津宇垣2069-10 TEL086-724-0707

憩いの丘：岡山市北区日近1807 TEL086-295-1155 玉松 園：岡山市北区御津金川123番地 TEL086-724-0058

備中 荘：岡山市北区高松原古才600-5 TEL086-287-3332 和みの郷かなや：新見市金谷641番地 TEL086-772-1244

福祉施設合同HP <http://www.okasaisei-life.jp/>